

# 日印安全保障協力に関する共同宣言の改定

2025年8月  
外務省南西アジア課

## 概要

- 日印両国の安全保障協力の重要性を踏まえ、現代の安全保障上の課題に対応すべく改定する必要。
- 2024年8月、第3回日印「2+2」で2008年の「日本国とインドとの間の安全保障協力に関する共同宣言」の改定について一致。

## 改定のポイント

- 従来の安全保障・防衛の更なる強化に加え、防衛装備・技術及び経済安全保障等、新たな分野を含め、今後の日印間の具体的な安全保障協力の指針を明記。

## 改定前(2008年)

- 安全保障・防衛
  - 地域情勢等の情報交換
  - 二国・多国間の訓練を含む軍種間の交流
  - 平和維持に関する経験の共有
  - 海上保安当局間の協力
  - テロ・国際犯罪との闘い、核のない世界
  - JAXAとインド宇宙研究機関間の災害分野の協力
- 対話枠組み等
  - 局長級軍縮・不拡散協議
  - 国家安全保障当局間の協議
  - 外務大臣・次官間会合
  - 防衛当局・各軍種長間の交流
  - 防衛関連機関への相互派遣
  - 海軍・海自間のスタフトーク
  - 安保理の拡大を含む国連改革への共通のコミットメントの再確認



## 改定後(2025年)

- 安全保障・防衛
  - 幅広い分野における二国間共同訓練の実施
  - 両国が主催する多国間共同訓練への参加
  - ACSAの有効活用
  - 新たな安全保障上のリスク等の情報共有
  - 化学、生物、放射性物質の防御における協力の模索
  - 海洋状況把握、海上法執行協力の強化、災害分野の協力
  - テロ対策・PKOでの協力
- 防衛装備品、新興技術、経済安全保障
  - 装備品・技術の共同開発・生産プロジェクトの特定
  - 技術協力を促進するための輸出管理政策の相互理解
  - 新領域及び新興技術分野（サイバー、宇宙、AI、半導体等）での共同研究開発や産官学連携の推進等を通じた協力
  - サプライチェーン強靱化や経済的威圧等への対応に関する協力
  - 重要鉱物分野における協力
- 政策連携、「2+2」を含む対話枠組みの強化
  - AOIPへの支持とFOIP・IPOIへの貢献
  - 日米豪印における協力の深化
  - 安保理改革（常任・非常任双方拡大）・常任理事国入りへの相互支持
  - 核の廃絶、核兵器用核分裂性物質生産禁止条約の交渉開始の呼びかけ
  - 国家安全保障局長/国家安保担当補佐官・統幕長/参謀長の対話